

第66回日本骨軟部腫瘍研究会 Bone Tumor Club 2021

画像：演題1～4

2022年1月14日(金) 18:00～ Web開催

演題1：右鼠径部軟部腫瘍

埼玉県立がんセンター 病理・整形外科

石川文隆、小柳広高、澤村千草、

五木田茶舞、神田浩明

- 症例: 65歳女性
- 既往歴: 5年前 糖尿病性壊疽による左趾切断術
- 主訴: 右鼠径部腫瘍
- 現病歴: 糖尿病治療中、内科の検診エコーで偶然、右鼠径部腫瘍を指摘された。

近医を通じて当院整形外科を紹介された。

CT



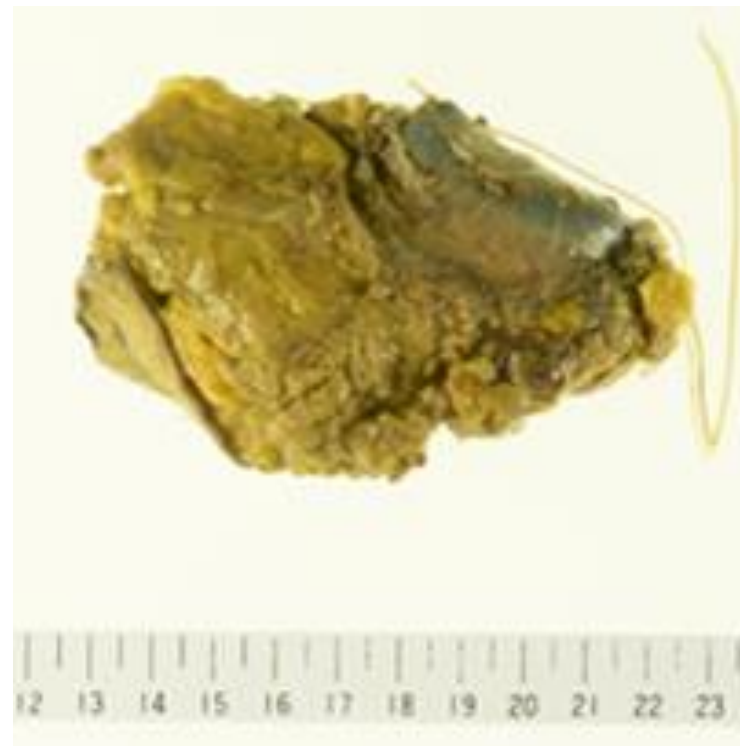
MRI



MRI T2



広範切除検体



広範切除検体剖面



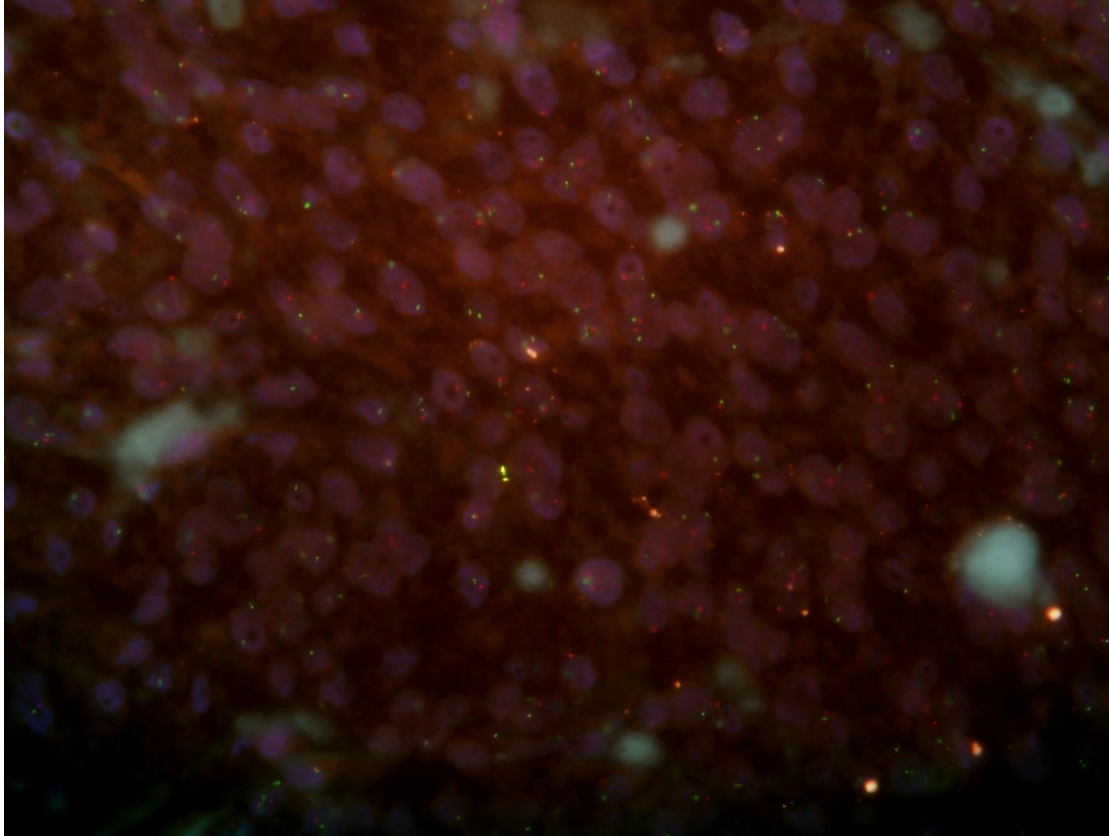
生検時免疫染色結果

SMA(+), CD34(+), AE1/AE3(-), Vimentin(弱陽性),
Desmin(一部+), EMA(-), S100(-), h-caldesmon(+), c-kit(-),
DOG1(-), Stat6(-)

広範切除材料 免疫染色結果

SMA(+), CD34(+), AE1/AE3(-), Vimentin(弱陽性),
Desmin(一部+), EMA(-), S100(-), Calponin(+), h-
caldesmon(+), c-kit(-), DOG1(-), Stat6(-), mdm2(-), ER
(Focal+), Rb1(欠失+)

Rb1 FISH: 欠失あり



Normal 10/55 18%
Heterozygous 34/55 62%
Homozygous 11/55 20%

演題2：腹壁腫瘍の1例

馬越通信¹⁾ 長谷川匡²⁾ 南條博³⁾ 岡田恭司⁴⁾ 土江博幸⁵⁾ 小山慧¹⁾
宮内隼也¹⁾ 宮部賢¹⁾ 伊藤行信¹⁾ 廣嶋優子³⁾ 吉田誠¹⁾ 永澤博之⁵⁾
宮越尚久⁵⁾ 後藤明輝¹⁾

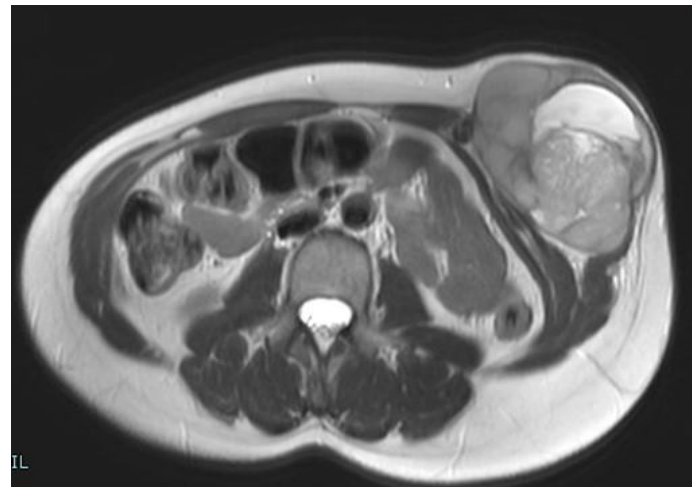
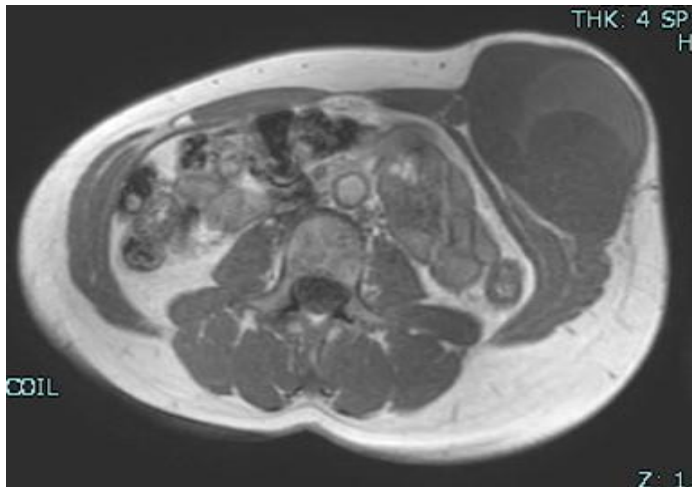
1)秋田大学大学院医学系研究科器官病態学講座

2)札幌医科大学部附属病院病理診断科・病理部

3)秋田大学医学部附属病院病理診断科・病理部

4)秋田大学大学院医学系研究科保健学科

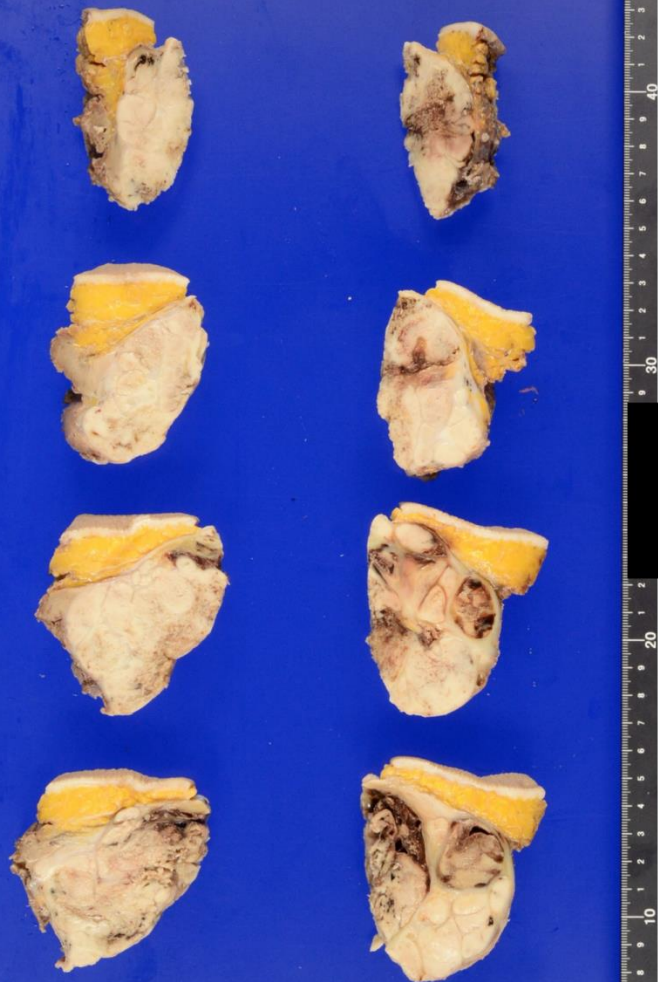
5)秋田大学大学院医学系研究科整形外科学講座



画像所見 MRI

T1W	T2W
T2W SPIR	

切除標本肉眼所見

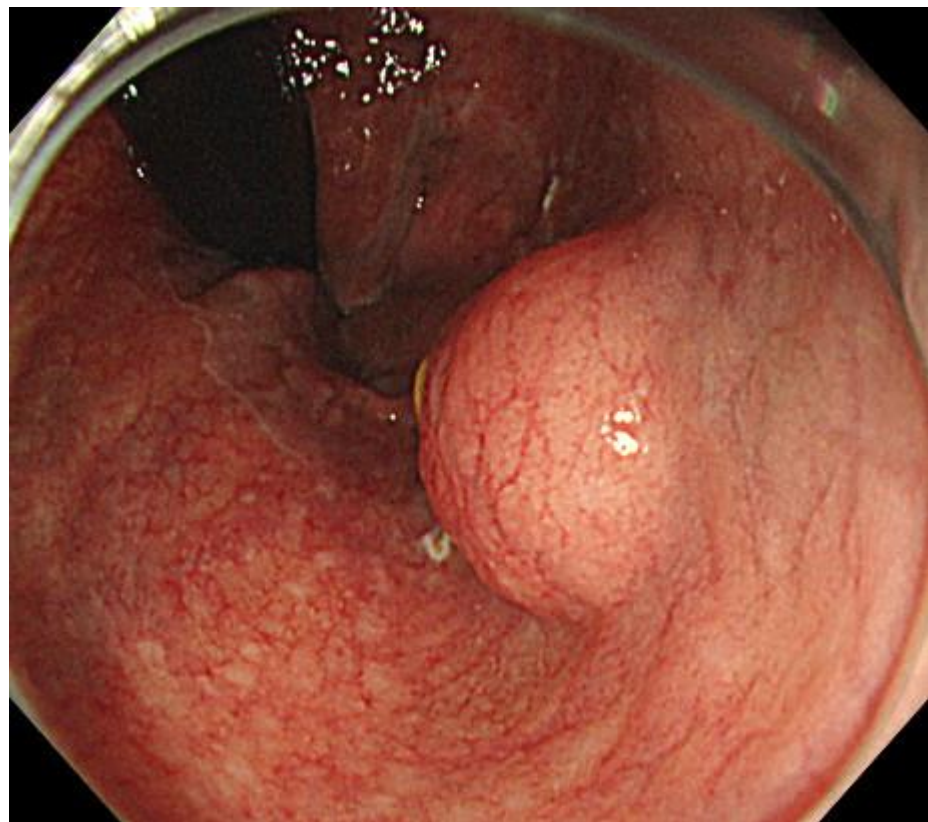
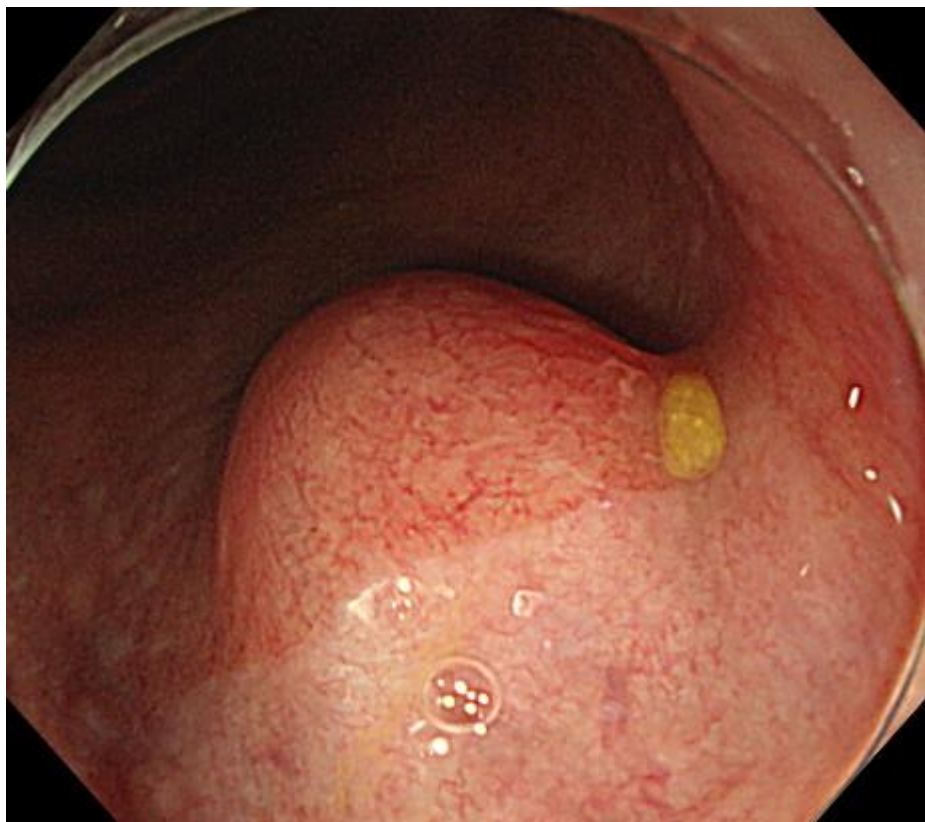


演題3：直腸粘膜下腫瘍様病変

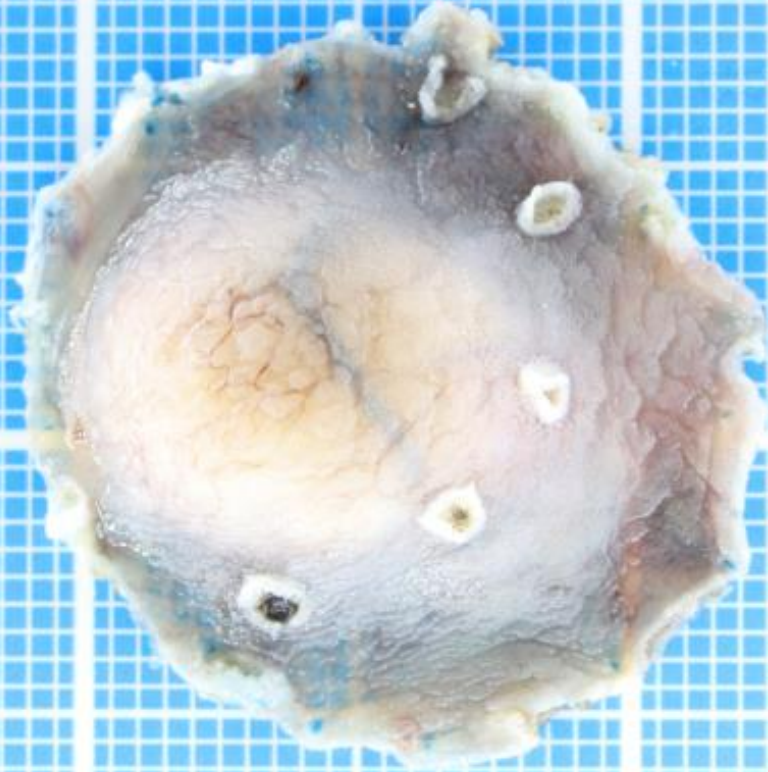
國枝純子^{1,2}, 山下享子^{1,3}, 土橋映仁^{1,3,4}, 井上典仁^{1,3}, 中野薫^{1,3},
榎本有里⁵, 千野晶子⁵, 齋藤彰一⁵, 蛭田啓之¹, 町並陸生¹,
河内洋^{1,3}, 山本智理子^{1,3}, 竹内賢吾^{1,3,4}

がん研究会がん研究所 病理部¹, 分子標的病理プロジェクト⁴
東京医科歯科大学大学院包括病理学分野²
がん研究会有明病院 病理部³, 下部消化管内科⁵

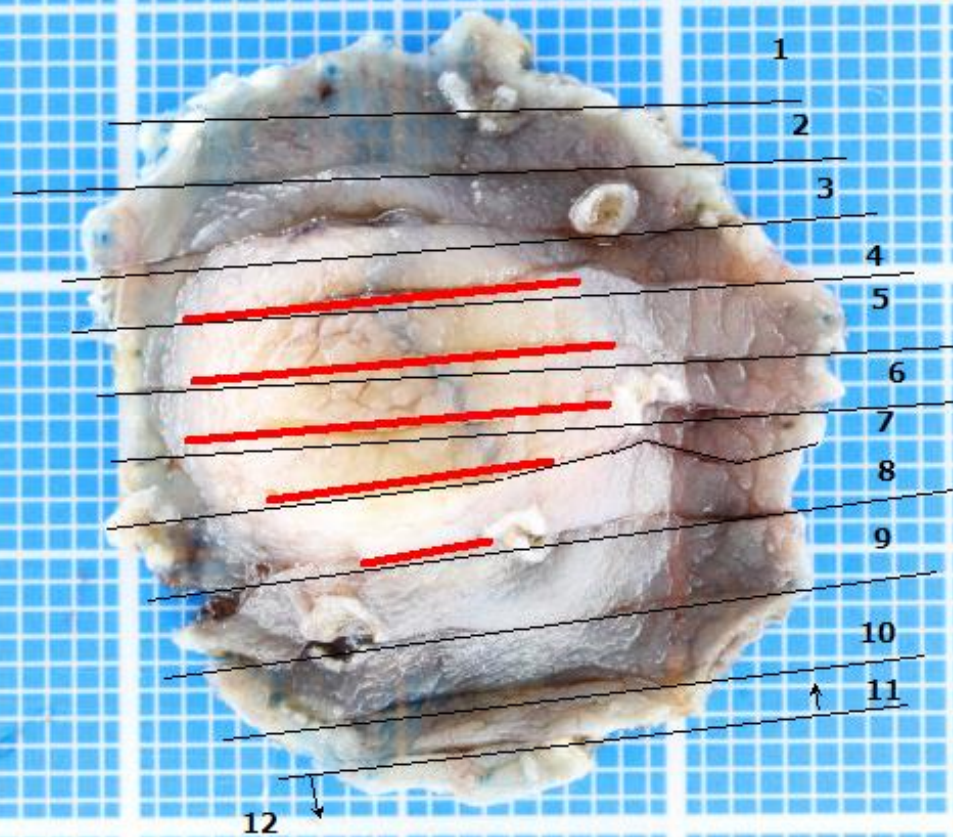
下部消化管内視鏡検査

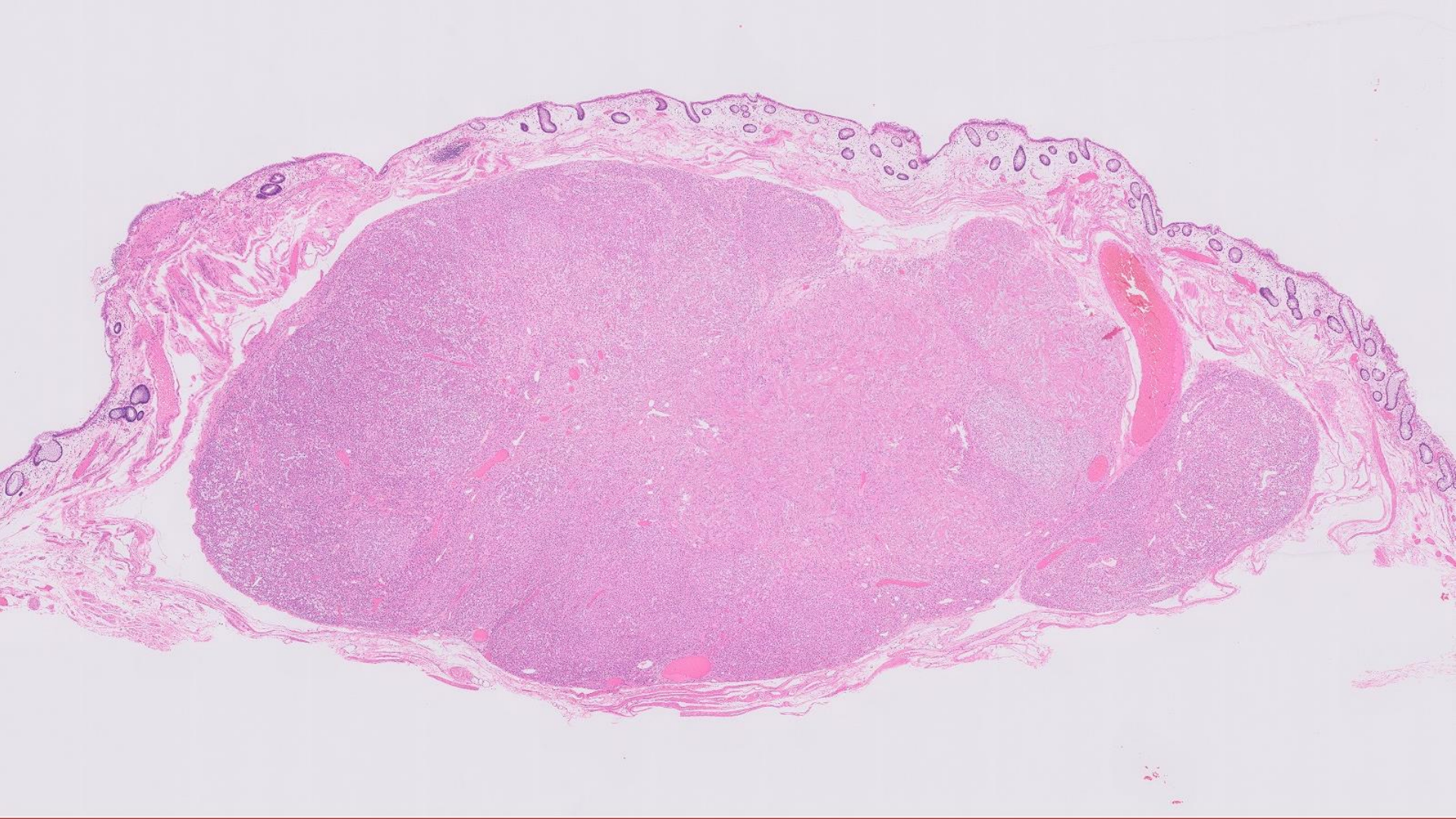


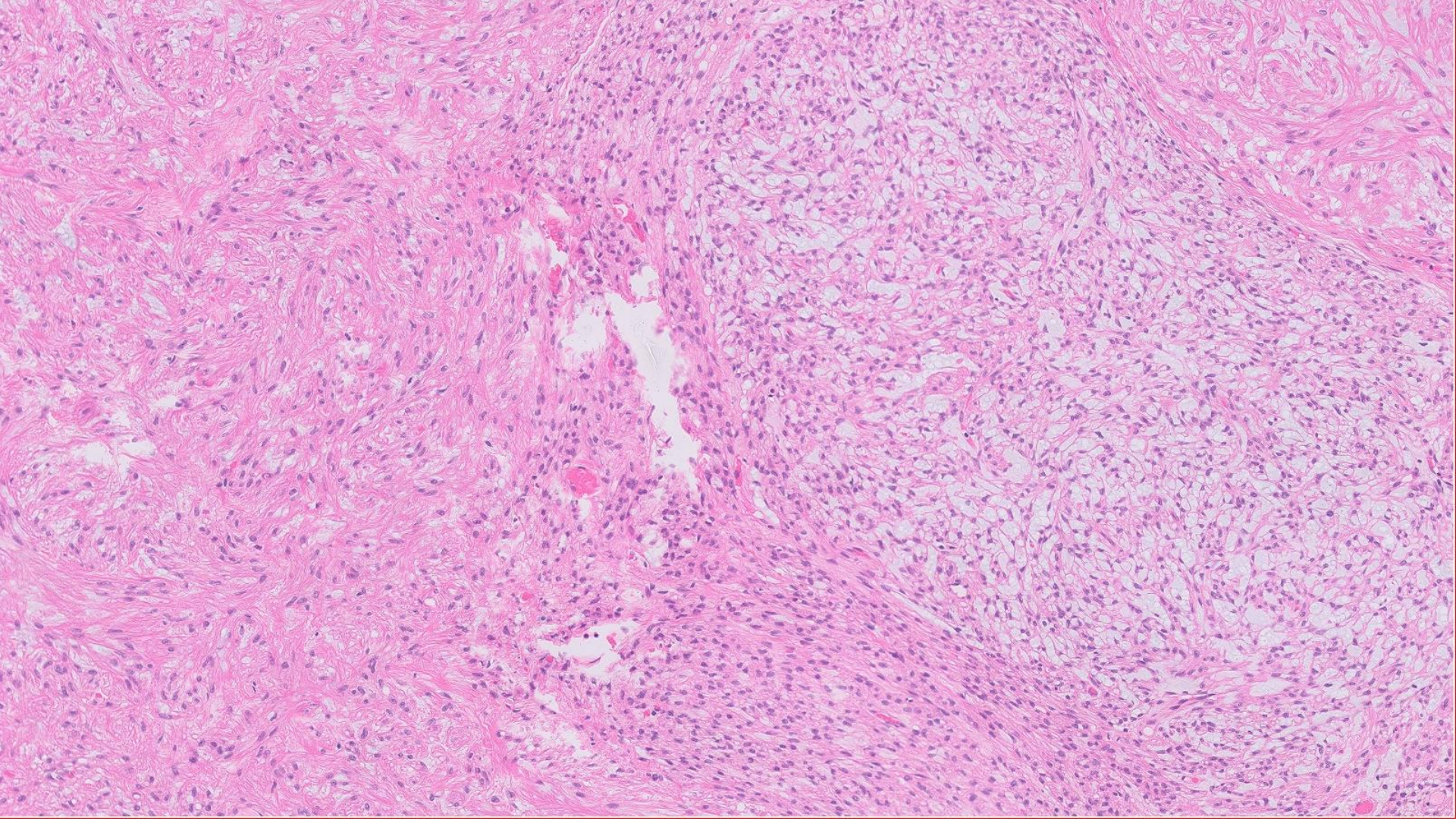
ESD材料

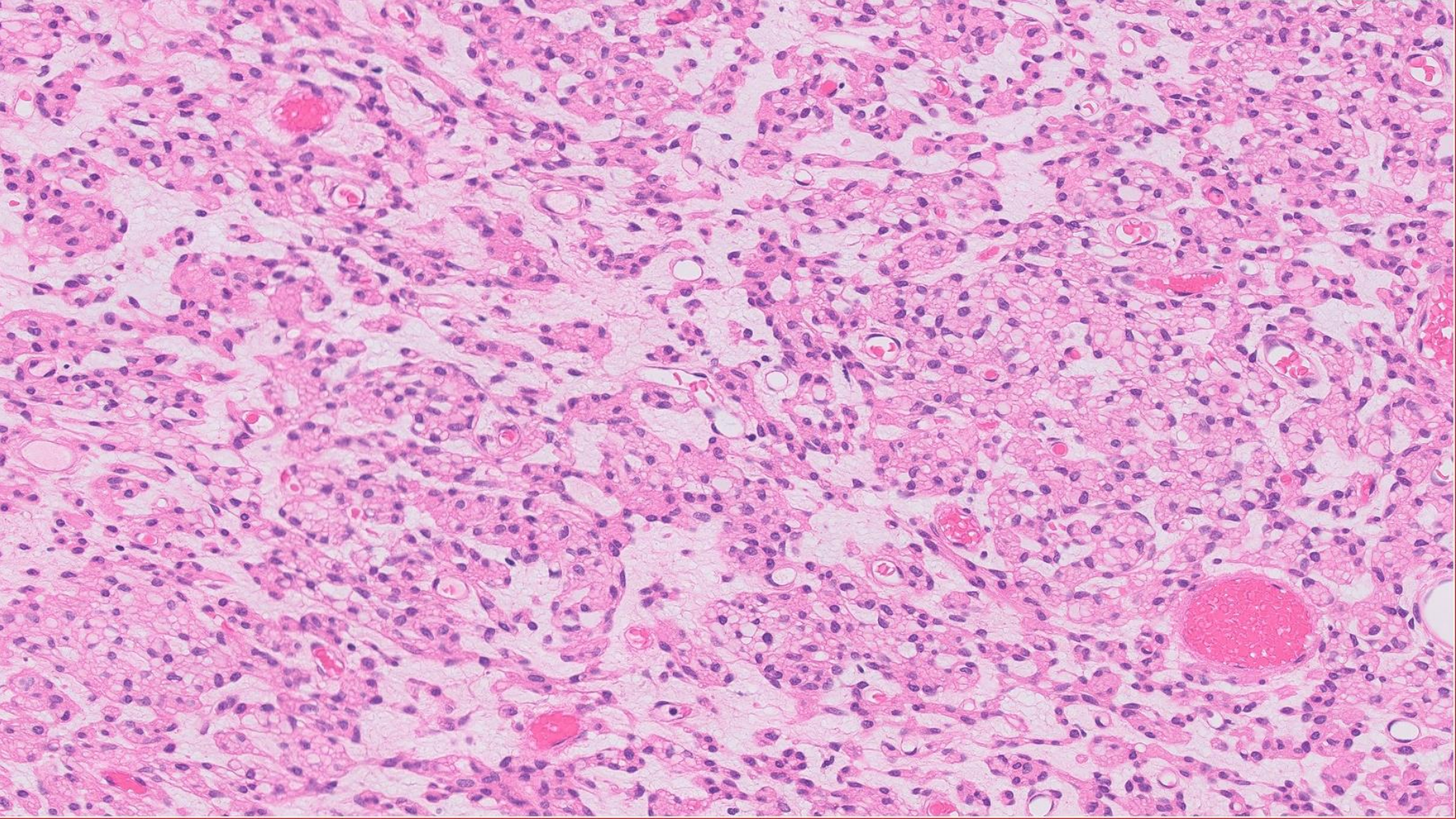


ESD材料

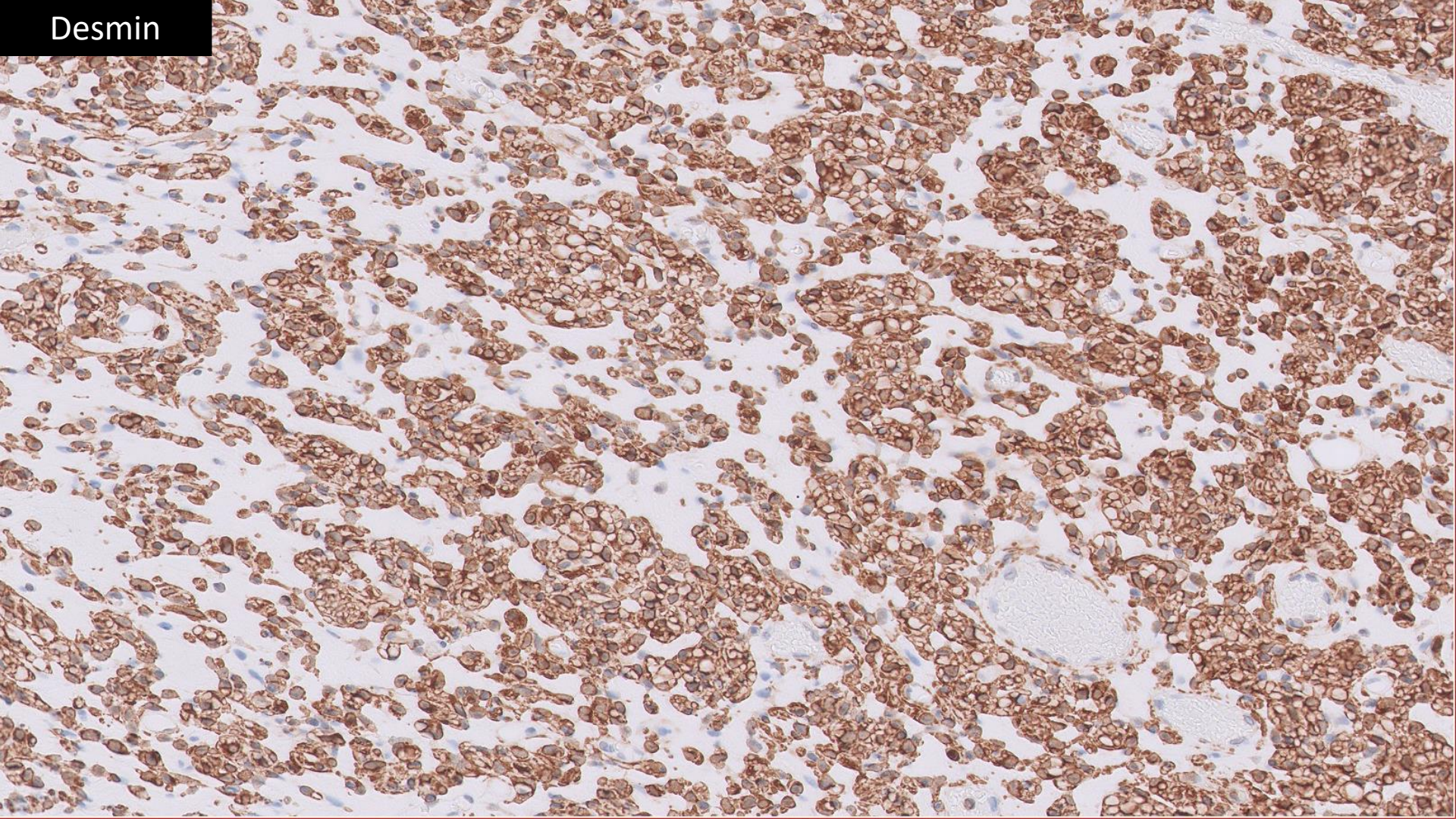








Desmin

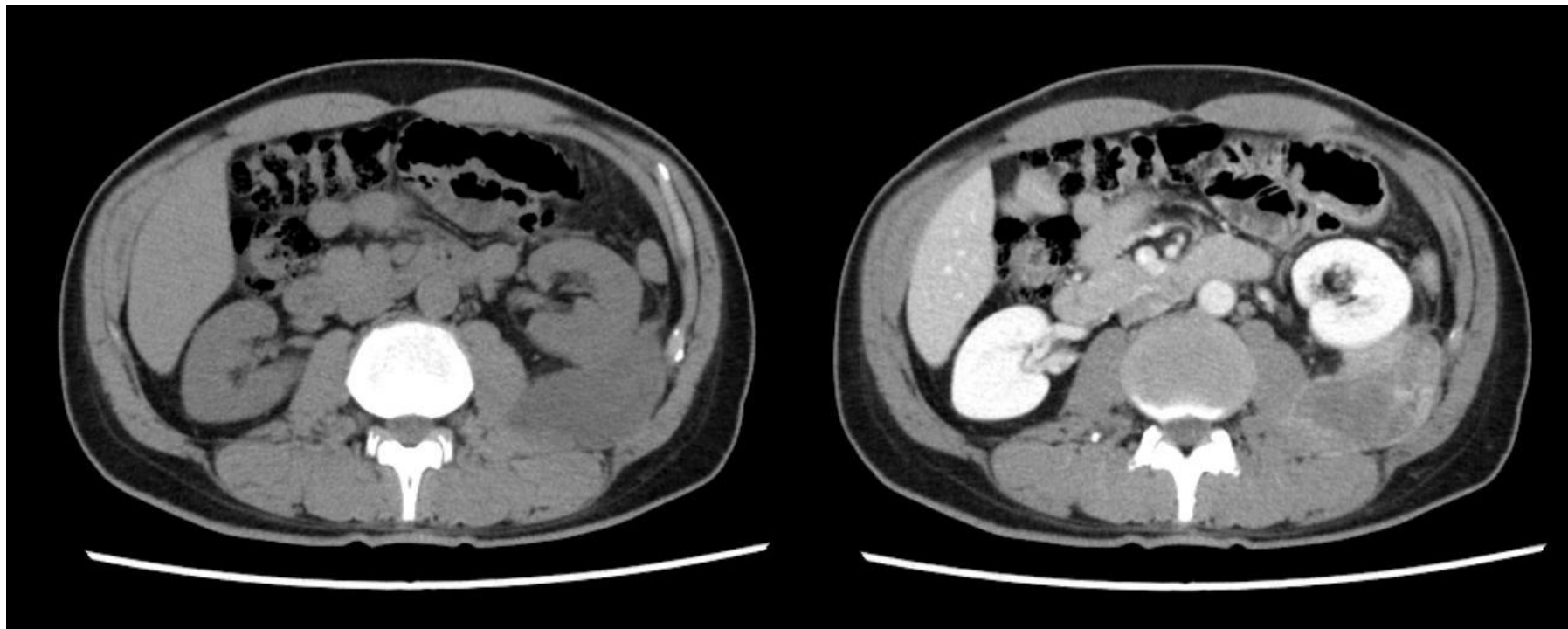


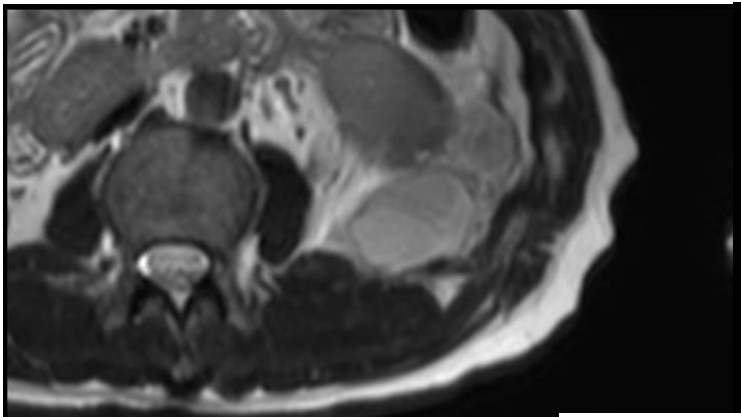
演題4：後腹膜腫瘍の一例

阿部 信¹, 星 サユリ¹, 星 暢夫¹, 神尾 聡², 中川 瑠美²,
菊田 一貴², 山口 岳彦³, 平林 かおる¹

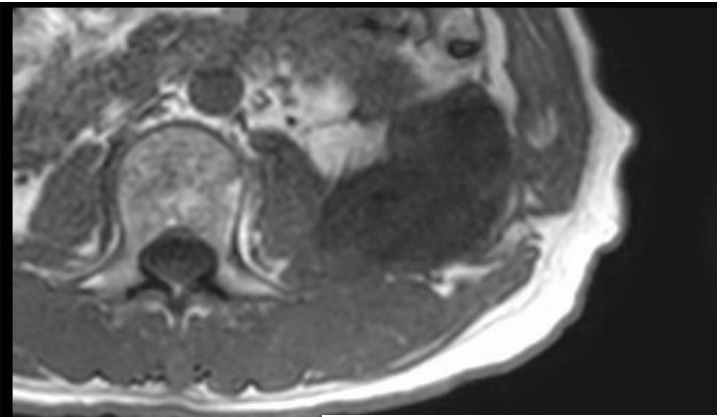
1. 栃木県立がんセンター 病理診断科
2. 栃木県立がんセンター 骨軟部腫瘍科
3. 獨協医科大学日光医療センター 病理診断科

左後腎傍腔に辺縁不整
一部に造影効果を伴う径6cm大の腫瘤

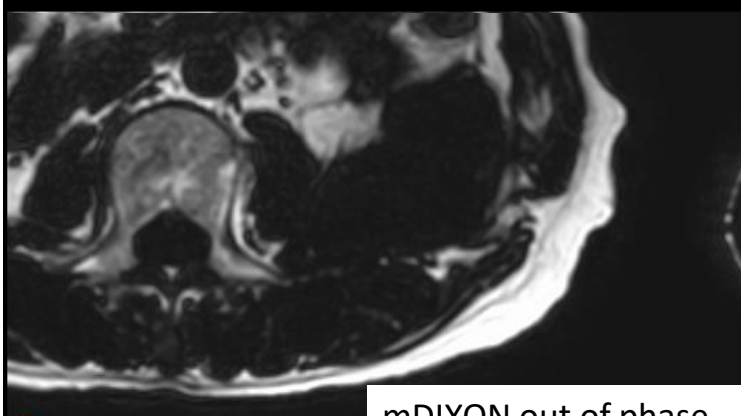




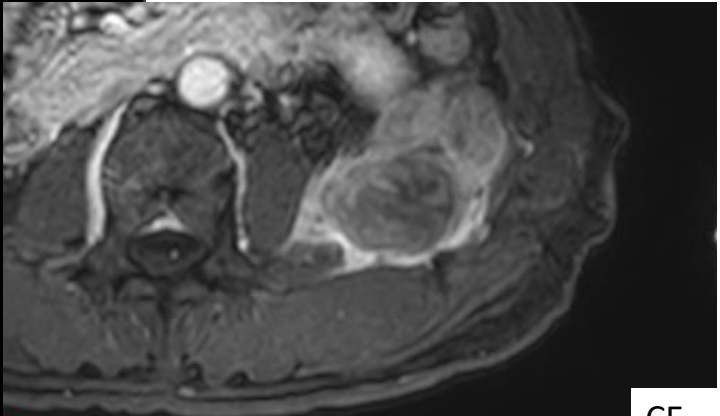
T2強調



mDIXON in phase



mDIXON out of phase



CE

